

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 891

所管部局	企画管理部	所管課	企画推進課	担当者名	前原 正明
事業名	市営バス運行事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	市営バス運行事業			政策体系	341
会計	市バス特会	科目	1. 事業 - 1. 事業 - 2. 運行		

1. 事業の概要

路線バスを運行する。

2. 事業の目的と必要性

- ①施策で目指す目標との関連付け
通院、通学、買い物などの移動手段としての事業
- ②事業を実施する必要性
運転免許を持たない方の移動手段として必要

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	8,745	66,764	10,880	6,907	8,125	8,262	8,262
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	21,938	21,313	20,817	19,531	0	0	0
国・府支出金	千円	13,070	63,699	9,778	6,858	0	6,858	6,858
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	-26,263	-18,248	-19,715	-19,482	8,125	1,404	1,404
職員等の従事人員	人/年	—	—	6.90	0.90			
人件費	千円	—	—	17,153	3,341			
事業費総額	千円	—	—	28,033	10,248			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

バス運行事業 6,907,399円

5. 事業結果の概要

美山園部線、京北線、川谷線、日吉ダム線の4路線を実施。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) バス運行事業		
南丹市内における市営バス路線の運行	年間	南丹市内の交通の確保を図った。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

平成22年3月には、山陰本線複線化（京都・園部間）開業に合わせたバスダイヤの変更を行った。運転免許を持たない方や市外からの来訪者の移動手段として不可欠な事業である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ②当該事業のアピール事項
運転免許を持たない方や、市外からの来訪者の移動手段として不可欠である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
今後においては利用実態によるバスダイヤの変更だけでなく、経営形態も含めた検討が必要である。